

サービス・活動 C について

1 事業の概要等

(1) 事業の概要

サービス・活動 C とは、厚生労働省が定める「介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)」の中の一つで、リハビリ専門職、管理栄養士、歯科衛生士などの専門職が関わりながら、高齢者の生活機能の改善を目指す短期集中型の支援(通所型・訪問型)である。

「望む暮らしの再獲得」を実現するための中核的なサービスとして、高齢者自身の力を引き出し、地域での自立した生活や社会参加につなげる役割を担っている。

(2) 特徴

ア 低下した状態の「維持」ではなく、やりたいことができる暮らしの「再獲得」を目指す

イ 心身の機能改善だけでなく、「できること」を増やすことを重視

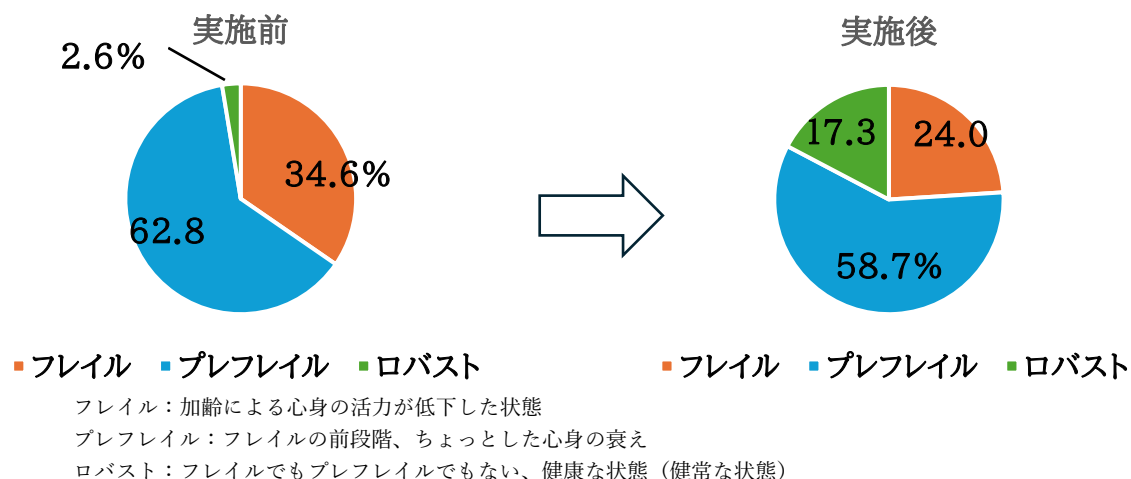
ウ 通所型のハッピーチャレンジプログラム「ハチプロ」と訪問型の「食楽訪問」

	ハチプロ	食楽訪問
支援対象	事業対象者・要支援 1・2	
支援内容	八健手帳(八王子版介護予防手帳)を使い面談による支援	
支援場所	通所(各事業所の会場等)	訪問(利用者宅に訪問)
支援者	理学療法士(PT) 作業療法士(OT) 言語聴覚士(ST)	管理栄養士(RD)
支援期間・回数等	3 か月・12回	3 か月・5回
	3 か月後に振り返りを実施し、セルフマネジメントの定着を確認	

2 実績・効果・評価

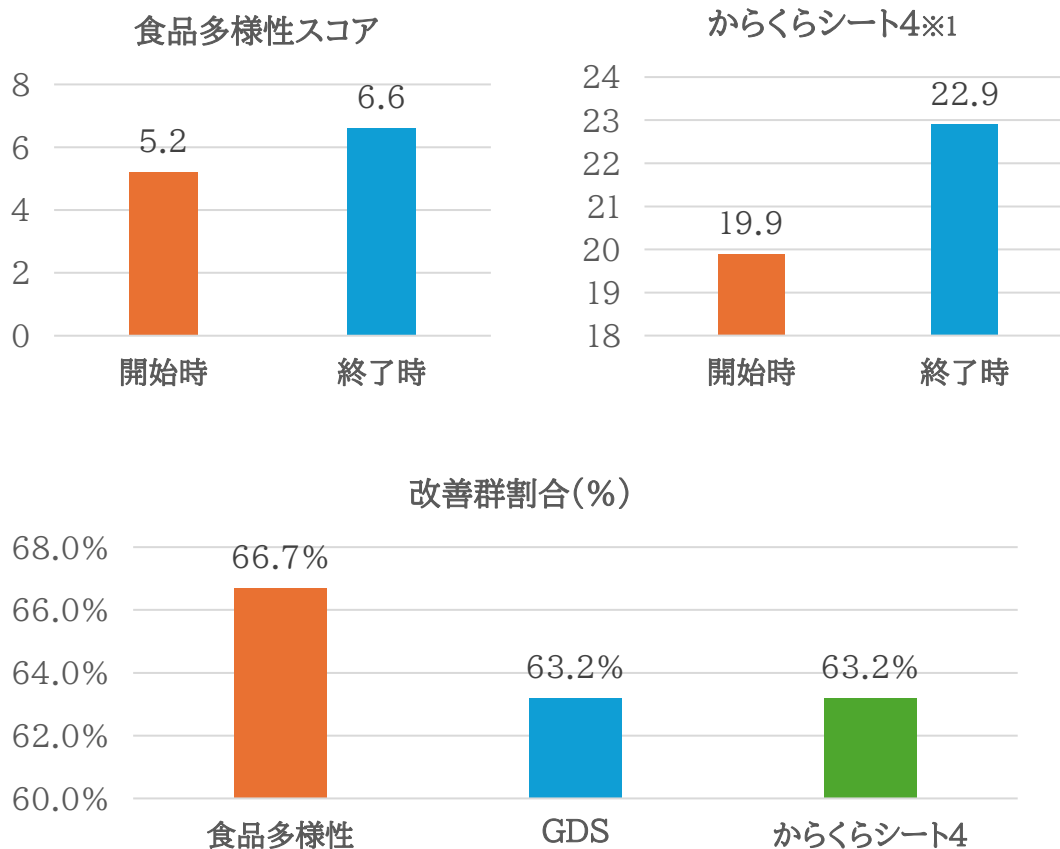
(1) ハチプロ(通所型) 利用実人数(件数):

R5	R6	R7
186 名(2,147 件)	211 名(2,332 件)	177 名(2,053 件)



(2) 食楽訪問(訪問型) 利用実人数(件数):

R5	R6	R7
30 名(186 件)	39 名(203 件)	37 名(177 件)



(※1) からくらシート (からだとくらしの確認シート) は八王子市独自の 67 問のアンケート用紙のこと。

後期高齢者の質問票、日本語版 EQ-5D-5L、老研式活動能力指標、老年期うつ病評価尺度、八王子版食生活自立評価から構成されている。

(2) 事業全体の評価

サービス・活動 C は八王子市第 9 期高齢者計画で推進する「リエイブルメント(望む暮らしの再獲得)」を実践する中核的サービスとして機能している。通所型ではフレイル改善や QOL 向上、訪問型では食生活改善や社会的自立の向上が確認され、多職種による短期集中支援が高齢者の望む暮らしの再獲得に高い効果をあげている。

3 課題

○ サービス利用の促進

- ・ リエイブルメントに高い効果があることを踏まえた市民への周知
- ・ 栄養リスクを「自分ごと」として捉えてもらうための工夫 等